

事業番号	358
------	-----

平成26年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	部活動等指導事業						担当部	教育委員会事務局		
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	学校教育課		
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	学校教育係		
	総合計画 分野別計画	主目的	3 教育・子育て		12 学校教育		3 教育力を向上し、調和のとれた人格形成を支援します				
		副目的									
	予算区分	款	10	項	1	目	3	大	8	中	3
	根拠法令・個別計画	小牧市立小・中学校部活動指導事業費交付要綱、部活動運営委員会規約									
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	小中学校における部活動の振興を図る。									
	内容 (手段)	<p>◆25年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員が児童生徒の部活動を指導することにより、小中学校における部活動の振興を図った。 ・児童生徒の総合体育大会(東海大会、全国大会)、吹奏楽コンクールへの派遣費用を負担した。 <p>◆25年度直接経費の内訳</p> <p>指導員謝礼(7,058千円)</p> <p>* 土日祝日の活動であるジュニアクラブ中学校体育の活動が部活動として位置づけられたことに伴い、これまで体育協会から教員へ支払われていた「ジュニアクラブ指導者謝礼」を「部活動謝礼」として本事業から支払った。</p> <p>大会等派遣負担金(1,178千円)</p> <p>◆26年度直接経費の内訳</p> <p>指導員謝礼(10,404千円)</p> <p>大会等派遣負担金(1,586千円)</p>									
	受益者負担	無									

		単位	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	8,029	7,937	8,236	11,990	
		正職員	従事者数	人	0.10	0.10	0.10	0.10
			人件費	千円	526	526	526	526
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計	千円	8,555	8,463	8,762	12,516		
対前年比	%			98.9	103.5	142.8		
財源	一般財源	千円	8,495	8,428	8,762	12,516		
	国・県支出金	千円	60	35	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H23	H24	H25	H26
	績	中学校部活動担当指導教員数	人	目標	—	—	—
実績				246	251	263	
小学校部活動担当指導教員数		人	目標	—	—	—	—
			実績	370	379	382	
			目標				
			実績				
業	成果指標名	単位		H23	H24	H25	H26
	総合体育大会等派遣件数	件	目標	—	—	—	—
実績			3	2	2		
小学校部活動児童参加率(4~6年生)	%	目標	—	—	—	—	
		実績	68	69	71		

事業の自己評価	平成25年度の実施結果	事業の達成状況	顧問である教職員へ、予算の範囲内で適正に謝礼を支払うことができた。児童生徒の大会派遣費用を負担することができた。平日時間外の部活動指導謝礼について、廃止も含め検討したが、他自治体の状況をふまえ継続することとした。				
		事業実施における課題	より多くの児童生徒がスポーツ・文化活動に親しむ機会を増やすとともに、全国レベルの成績を収める児童生徒への支援が必要。				
		事業を縮小・廃止したときの影響	児童生徒の大会派遣費用減額に伴い、保護者の負担増へつながる。				
	平成26年度の改善内容	26年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	これまでと同様に、児童生徒の大会派遣費用の支援をおこなう。				
	平成27年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)			
	判定理由	学校でのスポーツ・文化活動に親しむ環境が整備されているため、現状維持と判定した。					
	27年度以降の改善案	これまでと同様に、児童生徒の大会派遣費用の支援をおこなう。また、部活動指導者謝礼の取扱いについては、近隣自治体の状況を調査しつつ慎重に検討する。					

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。